

会 議 要 旨

(1 / 2)

会議の名称	令和7年度第2回川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会 会議
開催場所	令和7年12月4日(木) 午後2時00分 開会 ・ 午後4時00分 閉会
開催場所	川越まつり会館 2階 多目的室
議長(委員長・会長)氏名	大久根委員長
出席者(委員)氏名 (人数)	水上委員、小澤委員、鹿戸委員 前田オブザーバー、町田オブザーバー 5人
欠席者(委員)氏名 (人数)	是澤副委員長、 1人
会議次第	1 開会 2 会議の傍聴について 3 報告事項 第1号 祭礼後に寄せられた破損・不具合について 第2号 令和7年度の山車修理事業の進捗について 4 議案 第1号 令和8年度以降の山車修理事業について 5 その他 6 次回の予定 7 閉会
配布資料	(1) 会議次第 (2) 資料一式 (3) 別紙 (4) 川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会条例

議 事 の 経 過

報告事項**第 1 号 祭礼後に寄せられた破損・不具合について**

山車人形の面破損、山車人形の指破損、山車車輪の金輪ずれの三件についての報告を行った。

人形面破損は山車運行中に人形が架線に当たったことが原因であり、事故の状況等を確認した。また、修理をいつ行うか、面なしの山車運行の可能性について、今後確認するという事になった。

人形指破損は破損時の状況確認とともに、施工業者より提案された修理方法についても確認した。

車輪金輪のずれについては、過去に行った修理の問題点等を確認した。また、緊急性の高い案件であるとして、早期に修理を行う方が良いとの意見があった。

第 2 号 令和 7 年度の山車修理事業の進捗について

2 年目となる復元新調中の幸町の山車上段幕について、刺繍の進捗が順調であることや、褪色した刺繍部分の色選択について確認を行った。また、以前から問題となっている幕の取付け方法について、既存の金具を活かしつつも幕への負荷を減らすよう金具の調整を行う方向で検討された。

議案**第 1 号 令和 8 年度の山車修理事業について**

元町一丁目下段幕復元新調事業について、現状の緞子では強度が弱いことから、化学繊維の生地も素材の選択肢に入れることについて他地域の補助事業事例等を参考に検討を行い、承認された。

その他

山・鉾・屋台行事の架線接触事故が近年増加しているということで、オプザーバーより注意喚起があった。

以上